

# 構造改革特別区域計画

## 1．構造改革特別区域計画の作成主体の名称

養父市

## 2．構造改革特別区域の名称

響きあう心 拓く明日 但馬中央の郷 - 養父市教育特区 -

## 3．構造改革特別区域の範囲

養父市の全域

## 4．構造改革特別区域の特性

### (1) 養父市の特徴

養父市の地勢は兵庫県北部の但馬地域の中央に位置し、県内最高峰の氷ノ山や八千高原などの山岳高原地帯があり、豊かな自然を有している。交通は京阪神と山陰地方を結ぶ国道9号が東西に、姫路と山陰を結ぶ国道312号が南北に通っている。また、北近畿豊岡自動車道の整備計画の事業化が決定され、市内にもインターチェンジが設置される予定である等、但馬地域の交通の要衝として道路網の整備が進んでいる。

また、スキー場およびハイキングコース等の観光施設が周辺に立地しているなど、豊かな自然を活かした観光産業が盛んな地域である。年間約100万人の観光客があり、観光が地域の産業をリードしているといえる。

### (2) 養父市の課題

養父市では少子化が進行し、定住人口は減少傾向が続き、昭和35年(1960年)の国勢調査では44,884人であった人口は、昭和55年以降緩やかに減少し、平成12年(2000年)には30,110人となり、14,774人、32.9%の減少となっている。特に14歳以下の人口は14,680人(昭和35年)から4,455人(平成12年)と減少が著しい。地域コミュニティの中心的役割を担っていた小学校が9校廃校となるなど、地域コミュニティの希薄化が懸念されている。

また、高齢化についても進行が著しく、65歳以上の人口は3,952人(昭和35年)から8,784人(平成12年)に増加している。このため、福祉サービスの質の確保と高齢者や障害者が利用しやすいサービス

の整備が課題となっている。

地域産業の面では年間約 100 万人の観光客がある観光産業を始めとした第 3 次産業が就業人口の 56.3%(平成 12 年の国勢調査)を占め、次いで製造業・建設業が中心の第 2 次産業が 33.8%となっており、第 1 次産業では水稻や野菜、花卉を初めとした農業や林業が行われているが、構成比は 9.7%となっている。観光産業を初めとした第 3 次産業が地域産業を牽引しているが、農業や林業を初めとする第 1 次産業の縮小が顕著であり、全体としても縮小傾向であることが懸念されている。

市の財政状況は、厳しい経済情勢の影響を受けて市税収入が減少していることなどにより、非常に厳しい状態である。公共事業関係費の抑制や、組織や定員・給与、行政施策など、それぞれの分野における改善が課題となっている。

### (3) 養父市の取り組み

このような中、養父市では平成 18 年度から平成 27 年度までの計画として、養父市総合計画を策定し、課題の解決に向けて取り組んでいる。養父市総合計画では、まちづくりの基本方向として「安心」・「活力」・「快適」・「生きがい・楽しみ・誇り」・「行政改革の推進」の 5 つを柱としている。

第 1 の柱としての「安心」では、高齢化社会に対応するため、福祉サービスの質の確保と高齢者や障害者が利用しやすいサービスの整備を推進している。

第 2 の柱としての「活力」では、豊かな自然を活かした観光産業の一層の発展及び縮小傾向にある農業・林業の活性化を図るとともに、人口減少により希薄化しつつある地域コミュニティの再興に取り組んでいる。

第 3 の柱としての「快適」では豊かな自然環境の保全とともに、養父市らしい景観を守りながら、道路網等の生活基盤を整備した快適な生活が送れる環境作りに取り組んでいる。

第 4 の「生きがい・楽しみ・誇り」は少子高齢化の中でも、生きる力を重視した、地域と連携した学校づくり、高齢者が生きがいをもって活躍できるまちづくり等に取り組んでいる。

第 5 の柱としての「行政改革の推進」は合併前に計画された事業・サービスの見直しや集約を行いながら、一層の市政運営の効率化を推進している。

## 5 . 構造改革特別区域計画の意義

このように、本市では様々な方向から課題の解決に取り組み、地域の活性化を図っているが、株式会社による通信制高校を設置する特区計画を申請することにより、従来からの取り組みをより一層推進することができるものとする。特に、今回の特区計画は、「安心」、「活力」、「生きがい・楽しみ・誇り」に関する取り組みと合致するものとする。

「安心」では、本市では少子・高齢化の進展に対し様々な福祉・保育の需要が増えており、老人ホームや障害者(児)施設・保育園等を活用しながら、安心して子育てができ、高齢者や障害者等を地域で支えるまちづくりを推進している。今回、広域通信単位制高等学校が設置する専攻科では、社会人を中心とした高等学校卒業以上の年齢層に対し、福祉・保育等の分野での専門人材育成のためのカリキュラムが用意されており、当該分野において社会に貢献できる人材を輩出することができるとともに、本市を訪れた生徒が福祉施設等で行うボランティア活動を地域のボランティア活動と連携することにより、市民の福祉活動参加を促進するものと期待できる。

「活力」では、本市では豊かな自然を背景に、スキー場やハイキングコース等の施設を中心に観光産業の発展に取り組んでいるが、広域通信単位制高等学校の設置構想では、観光・環境といった分野に特

色を持つカリキュラムを編成しており、このことは、本市ならではの地勢や特性を活かしたものであるとともに、観光・環境に関する取り組みについての情報発信拠点としての意味合いも持つものである。

また、養父市ではNPO組織化支援や地域活動などを通じた市民相互の連携による地域コミュニティを促進しようとしている。広域通信単位制高等学校の設置構想では、スクーリング時にボランティア活動や、農業・林業等の体験学習を進めていくこととしている。さらに、現在廃校となっている旧大谷小学校の活用が図られるとともに、同校の実施するスクーリングでは、全国から若人や社会人が集まることによる人的交流や周辺施設の活性化が期待できる。

「生きがい・楽しみ・誇り」では、本市では地域と連携した学校づくり、高齢者が生きがいをもって活躍できるまちづくりに取り組んでいるが、広域通信単位制高等学校の設置構想では、地域の中・高齢者が指導者となり、全国のいろいろな地域からやってくる生徒の体験学習を進めることとされており、このことは地域と連携した学校づくりによる中・高齢者を中心とした「生きがい・楽しみ・誇り」を醸成するものとする。

今回の構想における教育の特徴としては、生徒の視野を広げるため、地域の農業や林業、また観光・環境、福祉施設など実社会をフィールドとし、実体験を通して授業を行うことがあげられる。この構想の推進にあたっては、地域の農業や林業と充実した連携・協働のもとで行う必要がある。また、観光・環境・福祉の学習においては、より実社会のニーズを反映したものとすることが効果的であると考えられる。このため、実社会との結びつきや関係が強い株式会社による学校設置が適切であると判断した。また、株式会社ナビは、多くの教育関連事業の実績を有し、多様な教育を行ってきた経験のある株式会社ウィザスグループの一員であり、本市ならではの特色ある教育を効果的に行うことが期待できる。

## 6．構造改革特別区域計画の目標

本計画は以上のことを前提に、既に一定の教育経験と生徒確保能力のある学校設置会社による私立高等学校を誘致することにより、教育を核とした地域活性化が推進され、多くの人々の自己実現と社会参画を促進することにより、市の目標の達成を目指すものである。

### (1) 「安心」して生活できる環境の創出

福祉・保育等の分野における専門人材を育成するとともに、地域のボランティア活動との連携による市民の福祉活動の啓蒙および参加を促進することを目標とする。そのため、当該高校の専攻科では福祉・保育等の分野での専門人材育成のためのカリキュラムを用意する。

### (2) 市民および市の「活力」向上

NPOをはじめとした地域コミュニティの活性化を図ること、また、周辺施設・店舗の活性化を目標とする。当該高校では農林業の体験授業・老人ホーム・保育所等でのボランティア活動等を学校外学修として組み入れた学習カリキュラムを用意する。また、スクーリングの年間実施、入学・卒業式等の実施による生徒・保護者の宿泊施設の利用、全国から若人が集まることによる周辺施設・店舗の活性化等が図られる。

### (3) 「生きがい・楽しみ・誇り」の醸成

市民の生きがいや生涯学習の機会が創出され、教育と関連することによる、より一層の活力を市民に提供することを目標とする。中・高齢者を中心とした市民にとっては、体験授業指導に協力できる分野が多く、これらのことを通じて、生きがいや、一層の活力を市民に提供する。

## 7．構造改革特別区域計画の実施が構造改革特別区域に及ぼす経済的社会的効果

### (1) 社会的効果

福祉・保育等の分野における専門人材を育成するとともに、地域のボランティア活動との連携による市民の福祉活動の啓蒙および参加を促進することにより、「安心」して生活できる環境の創出が期待できる。

農林業の体験授業・老人ホーム・保育所等でのボランティア活動等の学校外学修を実施することにより、NPOをはじめとした地域コミュニティの活性化、市民および市の「活力」向上が期待できる。

中・高齢者を中心とした市民にとっては、体験授業指導に協力できる分野が多く、協力の場を提供することにより、市民の生きがいや生涯学習の機会が創出され、「生きがい・楽しみ・誇り」の醸成が期待できる。

なお、在籍数、卒業見込み数、ボランティア活動・農林業体験等の教育指導者数（延べ人数）は次表のとおり見込んでいる。

	在籍数	卒業見込み数	ボランティア活動・農林業体験等の教育指導者数（延べ人数）
平成 20 年度（見込み）	1,000 名	200 名	100 名
平成 21 年度（見込み）	1,900 名	540 名	190 名
平成 22 年度（見込み）	2,400 名	905 名	240 名

### (2) 経済的効果

スクーリングの年間実施、入学・卒業式等の実施による生徒・保護者の宿泊施設の利用、全国から若人が集まることによる周辺施設・店舗の活性化等により、市民および市の「活力」向上が期待できる。

なお、集中スクーリング参加数、当市へ民間需要規模（スクーリングのみ）は次表のとおり見込んでいる。

	集中スクーリング参加数	当市へ民間需要規模（スクーリングのみ）
平成 20 年度（見込み）	1,000 名	50,000 千円
平成 21 年度（見込み）	1,900 名	95,000 千円
平成 22 年度（見込み）	2,400 名	120,000 千円

また、地元での教員や事務職員の雇用は次表のとおり見込んでいる。

	雇用職員数
平成 20 年度（見込み）	15 名
平成 21 年度（見込み）	20 名
平成 22 年度（見込み）	25 名

## 8. 特定事業の名称

- ・ 学校設置会社による学校設置事業（816）

## 9. 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業に関連する事業その他の構造改革特別区域計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

- ・ 地域体験授業・ボランティアコーディネート事業

通信単位制高等学校の学習カリキュラムには農林業の体験授業・ボランティア活動が組み入れられており、市は地域の体験授業指導者、福祉施設、ボランティア活動等とのコーディネートを積極的に行うことにより、教育を核とした地域活性化を推進する。

**別紙 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業の内容、実施主体及び開始の日並びに特定事業ごとの規制の特例措置の内容**

教職員配置計画表

ウィザス ナビ高等学校  
総合学科

種別	平成 20 年度 ( 初年度 )	平成 21 年度 ( 2 年度 )	平成 22 年度 ( 3 年度 )
校長	1	1	1
教頭	1	1	1
国語	1 ( 1 )	2	2 ( 1 )
地理歴史	2	2 ( 1 )	2 ( 1 )
公民	1	1	1
数学	1 ( 1 )	2	2 ( 1 )
理科	2	2	3
保健体育	1	2	2
書道	1	1	1
美術	1	1	1
家庭	1	1	1
英語	2	2 ( 1 )	2 ( 1 )
商業	1	1	1
情報	1	1	1
福祉	1	1	2
司書	( 1 )	( 1 )	1
養護	1	1	1
事務	4 ( 1 )	5 ( 1 )	6 ( 1 )
合計	2 3 ( 4 )	2 7 ( 4 )	3 1 ( 5 )

( 注 ) ( ) 内の数は、非常勤講師の数である。

教職員配置計画表

ウィザス ナビ高等学校  
専攻科

教員配置計画表

教科	担当科目	平成20年度 (初年度)	平成21年度 (2年度)	平成22年度 (3年度)
介護課程	福祉	2 (1)	3 (2)	4 (3)
	家庭	(1)	(1)	(2)
	看護	(1)	(1)	(2)
保育課程	家庭	(2)	(3)	3 (2)
	福祉	(1)	(2)	(2)
	看護	(1)	(1)	(2)
	音楽	(1)	(1)	(2)
	美術	(1)	(1)	(1)
	国語	(1)	(1)	(1)
合 計		11 (10)	14 (13)	19 (17)

(注)( )内の数は、非常勤講師の数である。

## 別紙

### 1. 特定事業の名称

816 学校設置会社による学校設置事業

### 2. 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

ウィザス ナビ高等学校

### 3. 当該規制の特例措置の適用の開始の日

認定を受けた日

### 4. 特定事業の内容

#### (1) 事業に関する主体

株式会社 ナビ

#### (2) 設置位置 / 兵庫県養父市大谷 13 番地

#### (3) 設置時期 平成 20 年 4 月 1 日

#### (4) 事業により実現される行為や整備される施設などの詳細

通信単位制高等学校（広域制）の開設

平成 20 年 4 月を予定している。高等学校設置認可手続きの進行と併せて、生徒募集・教育環境・教員採用等の開校に必要な準備を進める。

教育課程

別紙「ウィザス ナビ高等学校教育課程(総合学科)」および専攻科は「ウィザス ナビ高等学校教育課程(専攻科)」の通りとする。

### 5. 当該規制の特例措置の内容

#### (1) 養父市に存在する教育上の特別なニーズ

養父市では少子化が進行し、定住人口は減少傾向が続き、特に 14 歳以下の人口の減少が著しい。地域コミュニティの中心的役割を担っていた小学校が 9 校廃校となるなど、地域コミュニティの希薄化が懸念されている。



また、高齢化についても進行が著しく、福祉サービスの質の確保と高齢者や障害者が利用しやすいサービスの整備が課題となっている。

地域産業の面では、観光産業を初めとした第3次産業が地域産業を牽引しているが、農業や林業を初めとする第1次産業の縮小が顕著であり、全体としても縮小傾向であることが懸念されている。

このような状況の中、本市では「安心」・「活力」・「快適」・「生きがい・楽しみ・誇り」・「行政改革の推進」の5つを柱として養父市総合計画を策定し、様々な方向から課題の解決に取り組み、地域の活性化を図っているが、株式会社による通信制高校を設置する特区計画を申請することにより、従来からの取り組みをより一層推進することができるものとする。

養父市が取り組まなければならないことは、厳しい社会情勢・財政状況を克服して、明日の活力を創造することにある。厳しい環境のなかにあるからこそ、限られた人的・物的資源を最大限活用して、優先的に進める施策を絞り込むことにより、より高いレベルの市政運営の実現が可能になると考える。今回、地域活性化の振興策として、平成20年4月の開校を目指して、廃校を活用した通信単位制高等学校の設置を準備する。教育の分野で活発な活動が行われることは、基本構想とも合致する「活力」を生み出すとともに、地域と連携した学校づくりによる高齢者を中心とした「生きがい・楽しみ・誇り」を醸成するまちづくりに沿うものであると判断した。

## (2) 株式会社ナビの設置する学校が適切であると認めた理由等

今回の構想における教育の特徴としては、生徒の視野を広げるため、地域の農業や林業、また観光・環境、福祉施設など実社会をフィールドとし、実体験を通して授業を行うことがあげられる。この構想の推進にあたっては、地域の農業や林業と充実した連携・協働のもとで行う必要がある。また、観光・環境・福祉の学習においては、より実社会のニーズを反映したものとすることが効果的であると考えられる。このため、実社会との結びつきや関係が強い株式会社による学校設置が適切であると判断した。また、株式会社ナビは、多くの教育関連事業の実績を有し、多様な教育を行ってきた経験のある株式会社ウィザスグループの一員であり、本市ならではの特色ある教育を効果的に行うことが期待できる。

なお、校地・校舎の確保については、現在廃校となっている旧大谷小学校を有償貸与する方針であり、校舎については株式会社ナビが設備等につきリニューアルを行う予定である。その他に必要な運営財産については資本金(1億円)により対応する能力を有する。

### 一定の条件

資産要件として廃校となった旧大谷小学校を活用し、株式会社ナビが設備等につきリニューアルを施した上で使用する。その他必要な運営財産については、資本金(1億円払込済)により、当初の準備はできるものと判断する。尚、校舎のリニューアル等の設備投資については別途株主である株式会社ウィザスや金融機関から借入れにて対処できるものである。

学校経営を担当する役員陣については、株式会社ウィザス(提案者である株式会社ナビの親会

社)の役員として、経営、企画、教務、管理等の部門において責任ある立場で第一高等学院や第一ゼミナール等の民間教育機関の経営に直接携わってきて実績があり、当該分野における十分な知識と経験があるものと判断できる。

また、第一高等学院や第一ゼミナールの運営にあたっては、不登校・中退を経験した生徒などをさまざまな面からサポートし、その結果、多数の卒業生を輩出している実績があり、社会的信望を持つものと判断する。

これらを統括する代表役員は過去31年間に亘り、株式会社ウィザス(提案者である株式会社ナビの親会社)の役員として第一高等学院や第一ゼミナール等の民間教育機関の経営に直接携わるとともに、平成17年4月に開校した学校設置会社による広域制通信単位制高等学校(ウィザス高等学校)の理事長をつとめている実績から、当該分野における十分な知識と経験があるものと判断でき、また社会的信望有をしていると認められる。さらに代表役員の社会的信望については、社団法人ユネスコ協会連盟加盟「エリーユネスコ協会」の会長として、国際貢献およびボランティア活動にも永年取り組んでいる点からも認められる。

このほか、通信単位制高等学校及びその専攻科における面接指導等については、本計画に記載された区域内において行われることとなっていることから、事業の適切な実施が図られるものと判断できる。

#### 情報公開

当該会社は学校設置会社が備えるべき書類(貸借対照表、損益計算書、営業報告書)業務状況書類を株式会社ナビが設置する学校において、書類作成中の期間を除いて公開する。これらの書類は毎年度末現在で作成され、6月20日以降は公開が可能となる。

また学校の内部・授業の様子等は学校内掲示板およびホームページ等を活用して本校に関する情報を公開する。

### (3) 養父市の責務

#### 地方公共団体による評価

養父市は、市独自の私立学校審議会を設立する。この審議会においては、年1回以上の私立学校評価を、書類及び実地で評価することとする。経営並びに教育に対する評価としては関係する機関との連絡を密にし、経営状況・学校設置基準に関する状況・教育活動に関する状況・教職員に関する状況・教科書に関する状況・生徒指導に関する状況等についての書類評価とスクーリング時の生徒指導状況を実地で評価する。尚、内容については、取りまとめたものを一般に公表する。

#### セーフティーネット

養父市は事業の円滑かつ確実な実施のため、連携・連絡を密にするとともに、定期的に経営状況の報告を受ける等状況の把握につとめる。また、適切な就学ができるよう市の内部にあらかじ

め担当者を決め、他の通信単位制高等学校の転入学に関する情報収集・協力要請を行う体制をすみやかに整備する。

また、万一学校経営に著しい支障を生じた場合は、養父市内部に専門の窓口を設け、他校への転入学希望を聴取し、転入学可能に関する情報収集・指導が行えるようにする。

#### 審議会

養父市では、市独自の私立学校審議会を設置するが、行政の適正性、公正性、専門性を確保するため、その構成は教育関係有識者2名以内、企業経営の知識を有する者2名以内、市議会から1名以内、地域の代表1名以内の計6名以内とする。「特区認定」の後、審議会を開催し、学校の設立認可および年1回以上の私立学校評価や学則変更等について審議する。

ウィザス ナビ高等学校 教育課程(総合学科)

教科	科目	区分	標準単位	レポート	面接指導	
国語	国語表現	選択必修	2	6	2	
	国語総合	選択必修	4	12	4	
	現代文	選択	4	12	4	
	古典	選択	4	12	4	
	基礎国語	選択	2	6	2	
	国語演習1	選択	4	12	4	
	国語演習2	選択	4	12	4	
	文学探訪	選択	2	6	2	
地理歴史	世界史B	必修	4	12	4	
	日本史B	選択必修	4	12	4	
	地理B	選択必修	4	12	4	
	世界史演習1	選択	4	12	4	
	世界史演習2	選択	4	12	4	
	日本史演習1	選択	4	12	4	
	日本史演習2	選択	4	12	4	
	史跡めぐり	選択	1	3	1	
公民	現代社会	必修	2	6	2	
	倫理	選択	2	6	2	
	政治・経済	選択	2	6	2	
	時事問題	選択	2	6	2	
	公民演習	選択	4	12	4	
数学	数学基礎	選択必修	2	6	2	
	数学	選択必修	4	12	4	
	数学	選択	4	12	4	
	数学	選択	3	9	3	
	数学A	選択	2	6	2	
	数学B	選択	2	6	2	
	数学C	選択	2	6	2	
	基礎数学	選択	2	6	2	
	数学演習1	選択	4	12	4	
	数学演習2	選択	4	12	4	
理科	理科基礎	選択必修	2	6	8	
	理科総合A	選択必修	2	6	8	
	理科総合B	選択必修	2	6	8	
	物理	選択	3	9	12	
	化学	選択	3	9	12	
	生物	選択	3	9	12	
	地学	選択	3	9	12	
	物理	選択	3	9	12	
	化学	選択	3	9	12	
	生物	選択	3	9	12	
	自然観察	選択	1	3	4	
	保健体育	保健	必修	2	6	8
		体育	必修	7	7	35
		野外活動(スキー実習)	選択	2	2	10
野外活動(登山ハイキング)		選択	2	2	10	

教科	科目	区分	標準単位	レポート	面接指導
芸術	書道	選択必修	2	6	8
	美術	選択必修	2	6	8
外国語	オーラルコミュニケーション	選択必修	2	6	8
	英語	選択必修	4	12	16
	オーラルコミュニケーション	選択	4	12	16
	英語	選択	4	12	16
	リーディング	選択	4	12	16
	ライティング	選択	4	12	16
	基礎英語	選択	2	6	8
	英語演習1	選択	4	12	16
	英語演習2	選択	4	12	16
	異文化理解	選択	4	12	16
家庭	家庭基礎	選択必修	2	6	4
	家庭総合	選択必修	4	12	8
情報	情報A	必修	2	6	4
総合学習	キャリア教育1	必修	2	6	2
	キャリア教育2	必修	2	6	2
	キャリア教育3	必修	2	6	2
商業	情報処理	選択	4~8	12~24	8~16
	簿記	選択	4~8	12~24	8~16
	ビジネス基礎	選択	4~8	12~24	8~16
	マーケティング	選択	4~8	12~24	8~16
	英語実務	選択	4~8	12~24	8~16
	課題研究(商業)	選択	2~8	6~24	4~16
理数	理数数学	選択	3	9	12
	理数数学	選択	3	9	12
	理数物理	選択	3	9	12
	理数科学	選択	3	9	12
	理数生物	選択	3	9	12
	理数地学	選択	3	9	12
	福祉	社会福祉基礎	選択	4	12
社会福祉制度		選択	2	6	4
社会福祉援助技術		選択	4	12	8
基礎介護		選択	6	18	12
社会福祉実習		選択	6	18	12
社会福祉演習		選択	4	12	8
看護	看護基礎医学	選択	4	12	8
(環境)	環境と人間1	選択	2	6	2
	環境と人間2	選択	2	6	2
	地球環境科学1	選択	4	12	4
	地球環境科学2	選択	4	12	4
	課題研究(環境)	選択	4	12	4
	(観光)	観光基礎1	選択	2	6
観光基礎2		選択	2	6	2
観光概論		選択	4	12	4
観光地理		選択	4	12	4
地域研究		選択	4	12	4
産業社会と人間		必修	2	6	2

ウィザス ナビ高等学校 教育課程(専攻科)

介護福祉士コース

必修科目	単位数
家政学概論	3
社会福祉援助技術	2
レクリエーション活動援助法	2
心理学	3
老人・障害者の心理	2
介護概論	4
介護技術	2
形態別介護技術	2
リハビリテーション論	2
医学一般	4
社会福祉概論	3
老人福祉論	3
障害者福祉論	3
社会福祉演習	2
社会福祉実習	6
合計	43

保育士コース

必修科目	単位数
保育基礎1	3
保育基礎2	3
保育原理	4
保育実習理論	6
小児栄養	4
小児保健	4
発達心理学	4
精神保健	2
社会福祉	4
児童福祉	4
教育原理	2
養護原理	2
合計	42

選択科目	単位数
家政学概論	2
社会福祉援助技術	2
レクリエーション活動援助法	2
老人・障害者の心理	2
精神保健	2
介護概論	2
介護技術	2
形態別介護技術	2
リハビリテーション論	2
医学一般	2
社会福祉概論	2
老人福祉論	2
障害者福祉論	2
合計	26

選択科目	単位数
保育原理	3
保育実習理論(音楽)	2
保育実習理論(言語・絵画)	2
小児栄養	3
小児保健	3
発達心理学	2
精神保健	2
社会福祉	2
児童福祉	3
教育原理	2
養護原理	2
合計	26

修了は必修科目の単位数の履修により認定するものとする。

選択科目はさらに知識を深めたい者が履修するものとする。